

東日本大震災の風化防止のために伝えたい。8分間のスピーチ。

「メモリースピーチプロジェクト」

チームスピリット賞を発表いたします

2015年3月11日(水)、宮城・岩手・福島のいずれかのチームが受賞

東日本大震災の風化防止を目的に、震災に関する個人の体験と想いを当事者がスピーチを通じて発信し、震災の記憶と東北の今を伝える「メモリースピーチプロジェクト」(主催:特定非営利活動法人ジェン、共催:ジャパン・ソサエティ)は、風化防止に貢献してきた東北3県(宮城・岩手・福島県)チームの中から、動画の再生回数においても一般から反響のあったチームを表彰する「チームスピリット賞」を、2015年3月11日(水)に発表いたします。

昨年(2014年)8月にスタートした「メモリースピーチプロジェクト」(*)は、11月に東北3県(宮城・岩手・福島での県大会)、12月に東京(全国大会)で「メモリースピーチコンテスト」を開催しました。一般公募より選ばれた29名の出場者が、震災の風化防止を目的に、各大会でそれぞれの体験や思いを発表しました。

県大会と全国大会に出場した29名の動画は、特設 WEB サイト(www.jen-npo.org/memory/)に公開し、インターネットやSNS、国内外のマスメディアの皆さまの報道などを通じて、より多くの方々に視聴していただくよう呼びかけてきました。また、今年2月には、オンラインでのアクション(動画の再生回数、およびSNSでの反応)が目標の3万件を達成するなど、風化防止に貢献する努力をまいりました。

この度、3月11日に決定する「チームスピリット賞」は、各県出場者のスピーチ動画の再生回数を各県チームのポイントとしてカウントし、最もポイントを集めたチームに授与されます。3月10日までの再生回数が「チームスピリット賞」のポイントとしてカウントされます。同賞は、より多くの方にスピーチを見てもらうきっかけとなるように設けました。

報道関係者の皆さまには、この取り組みを取り上げていただき、震災の風化防止のために、29名のスピーチへのアクセスを呼びかけるご協力を頂きますようお願い申し上げます。

東日本大震災風化防止プロジェクト「メモリースピーチプロジェクト」 「チームスピリット賞」の発表について

◆日時: 2015年3月11日(水) 12:00(正午)

◆場所: 「メモリースピーチプロジェクト」特設WEBサイト

<http://www.jen-npo.org/memory/>

- 県大会 & 全国大会のスピーチ映像(39本)が視聴できます。
- 英語ページもご用意しています。全ての映像に英語字幕がついています。

(*)「メモリースピーチプロジェクト」は、東日本大震災の体験や想いを当事者の言葉で発信し、より多くの方に聞いていただくことを通じて、東日本大震災の風化防止と地域の復興に貢献することを目指しています。東日本大震災からの復興を担う様々な立場にある人びとからの情報発信により、復興の足かせとなる「風化」を防ぎます。

本件に関するお問い合わせ

特定非営利活動法人ジェン「メモリースピーチプロジェクト」事務局

特定非営利活動法人ジェン 担当・浜津、井上

Tel: 03-5225-9352 / email: memory@jen-npo.org

◆「メモリースピーチコンテスト」これまでの流れ

1) 書類審査:各県代表者(各県10名、計30名)が決定(2014年10月)



合同スピーチトレーニングへの参加(10/18-19、石巻市、希望者のみ)

2) 県大会:各県代表者3名(計9名)が全国大会へ進出(2014年11月)



特設Webサイトへスピーチ映像アップ

3) 全国大会: 個人賞「メモリースピーチ賞」が決定(2014年12月7日)



特設Webサイトへスピーチ映像アップ。県ごとのアクセス数を競う

4) 2015年3月11日: チーム賞「チームスピリット賞」が決定

宮城県チーム、岩手県チーム、福島県チームのいずれかが受賞

※審査はスピーチ内容に優劣をつけるものではなく、よりイベントの趣旨に合致したもの、一般からの支持を得たものを選ばせて頂く方式です。

◆「チームスピリット賞」について

風化防止を目的としてより多くの方からの参加を募るために、以下を件ごとに競い、2015年3月10日までに最もポイントが多かった県(宮城県チーム、岩手県チーム、福島県チームのいずれか)が受賞します。発表は2015年3月11日です。

- 出場者エントリー数
- 県大会の来場者数
- YOUTUBE の動画アクセス数



写真:これまでの「メモリースピーチコンテスト」県大会(宮城・岩手・福島)